



開発建材株式会社 代表取締役 小針 正博

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

| 項目 | テーマ | 取組み内容 | ①取組みと②数値目標 | SDGsのゴール | |
|----------|------------------|--|--|----------|--|
| 社会 | 情報漏えいの防止 | 各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。 | ① 顧客情報取り扱いに関するマニュアルの制定 | | |
| | | | ② 2023年度までに社内マニュアルを制定。全従業員に配布し、機密情報の取扱いを徹底する | | |
| 環境・社会・経済 | 災害・事故・事業リスクの未然防止 | 災害や事故等の有事においても、事業を復旧・継続するため、対応し得る万全の準備を行います。 | ① (1)災害マニュアルの制定 (2)食糧・飲料水の備蓄 | | |
| | | | ② (1)2023年度までに災害マニュアルを制定し、年一回の防災訓練を実施 (2)2022年度下期までに全従業員×3日分の備蓄を完了し、災害に備える | | |
| 環境・経済 | 環境配慮型サービス・製品の提供 | 持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。 | ① (1)廃材再利用による廃棄物の削減 (2)社内購入備品類のエコ化 (3)空き缶・ペットボトル分別回収化 (4)紙の使用量削減 | | |
| | | | ② (1)廃材を利用した製品開発・導入1件/年 (2)エコ商品導入2025年度までに80%/年 (3)2024年度までに分別回収率100% (4)毎年、前年度比5%削減 | | |
| 社会 | 従業員のウェルビーイングの向上 | 心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。 | ① (1)ストレスチェックサービスの導入 (2)外部カウンセラー相談制度導入 (3)上司(社長)との定期的な健康面談実施 (4)(仮称)働きやすい職場を作る会の定期開催 (5)多面評価制度の導入 | | |
| | | | ② (1)2023年度までに導入し、運用開始 (2)2023年度までに導入し、運用開始 (3)2023年度より運用開始 (4)2022年度下期より1回/半期の開催 (5)2023年度から導入、運用開始 | | |

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

